

行財政改革大綱実施計画

重点項目番号	2
--------	---

番号	②
----	---

1. 実施事項名	守田浄水場等維持管理業務委託			2. 担当課(執行する課)	水道部施設課					
3. 現状・問題点・必要性 (なぜやるのか)	施設の効率性、経営の効率性を図り、公営企業としての企業内改革を行い、コスト縮減にとどまらずサービス低下のない水道行政のスリム化を図るため。			4. 責任者名(執行責任者)	施設課長 西山 治良					
				5. 担当課電話番号	24-0002					
7. 実施する内容・目標数値 (なにを、いつまでに、どのようにやるのか) (集中改革プラン関連項目については、平成22年4月1日の目標数値を合わせて記載する。)	現在、浄水係8名のローテーションで上野管内の浄水場の維持管理を行っているが、平成17年度11月より民間委託維持管理契約を実施し、研修期間を経て12月下旬より完全委託予定。(守田浄水場の夜間・土日・祝祭日の維持管理業務委託)			6. 対象等(なにを・だれを)	・守田浄水場の夜間・土日、祝祭日の維持管理業務委託					
				8. 成果(どうなるのか)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の高効率化、高付加価値化(専門技術者による安全で安定した飲料水の供給) ・経営コストの削減 ・職員の労働環境の改善 					
				9. 財政効果額(千円)(いくら削減されるのか)	年間36,000	・民間委託による予算の有効利用				
10. 目標を達成するための活動指標(全体目標を達成するために個別に実施する項目 なにをどれだけやるのか)	指標名	目標値	定義・算定式	11. 行程表(いつまでにやるのか)						
				平成17年度	平成18年度		平成19年度		平成20年度	
				10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月
	職員8人(嘱託1人、臨職1人)で実施	8人	8人ローテーションで24時間体制	⇒						
	職員8人(嘱託1人、臨職1人)を職員3人で実施	3人	(昼間を職員3人)+(夜間・土日祝祭日を民間6人)体制	⇒						
	職員3人を2人で実施	2人	(昼間を職員2人)+(夜間・土日祝祭日を民間6人)体制							▶